

# 公益社団法人日本地球惑星科学連合 平成23年度 第2回理事会 資料

開催日時 平成24年1月23日（月）  
午後3時00分から午後5時00分

開催場所 東京大学理学部1号館7階843号室  
（東京都文京区本郷7-3-1）

# 平成23年度第2回理事会次第

## 1. 開 会

## 2. 報告事項

1. 情勢について
2. 2012年大会準備報告（日程確認、学生発表賞、展示企画申込状況、投稿状況）
3. 義捐金関連報告
4. 国際学術関連報告
  - ・ A O G S 2014 関連

その他

## 3. 審議事項

- 第 1号議案 一般社団法人第4期（平成23年12月末）決算について
- 第 2号議案 日立環境財団との連携について
- 第 3号議案 AGUとMOU締結について
- 第 4号議案 連合大会での学生発表賞について
- 第 5号議案 ジャーナル関連の方針の検討について
- 第 6号議案 役員候補者推薦委員会について

その他、

## 4. 開 会

（資 料）

1.	連合大会関連 ・ 2012年大会日程表 ・ 投稿受付状況（参考 2011年大会投稿受付状況日別実績） ・ 展示企画受付状況 ・ 学生賞	P 1-2 P 3 P 4-5 別添
2.	義捐金 ・ 執行及び申請受付リスト	P 6-10
3.	一般社団法人第4期（平成23年12月末）決算 ・ 財務諸表	別添
4.	国際関連 ・ A O G S 2014 第一回打ち合わせ会 議事メモ ・ JpGU-AGU MOU (draft from AGU)	P 11 P 12
5.	日立環境財団との連携 ・ 連携覚書（案）	P 13
6.	役員候補者推薦委員会 ・ 役員候補者推薦委員会規則 ・ 社員名簿（登録区分、主たるセクション）	P 14 P 15-16
7.	会員登録状況（2012/01/20）	P 17
8	規則集	別冊

■ 2012年連合大会日程表 2012/1月

2012 連合大会プログラム・システム関連					
12月	21日	水	○	○	2010年大会開催全セッション web 公開
	22日	木			
1月	~6日	金	○	○	投稿・参加用 HP 作成 (日本語・英語)
	10日	火	○		投稿・参加登録開始のお知らせ一斉メール
	11日	水	○	○	投稿・参加登録開始
	20日	金	○		高校生セッション・ジオパークセッション web 公開
	25日	水	○		コンビーナーに規定、投稿呼びかけ、今後のスケジュールなどメール連絡
	〃	〃	○		加盟学協会へ大会 HP 掲載のお願いメール発信
2月	1日	水	○		投稿早期締切お知らせ一斉メール
	3日	金	○	○	投稿早期締切 24:00
	6日	月	○		最終投稿お知らせ一斉メール
	〃	〃	○		各コンビーナーへの今後のプログラム編集スケジュールの通知
	〃	〃	○		コマ割・プログラム編成日程案連絡 (プログラム委員会へ)
	17日	金	○	○	投稿最終締切 12:00
	20日	月	○		投稿受付情報連絡一斉メール (2重投稿を投稿者各自でチェック)
	〃	〃	○		投稿調整完了連絡 (JTB_com へ) サイト閉鎖 12:00~15:00
	〃	〃	○		セッション別投稿一覧 (確定版)
	〃	〃	○		投稿数によりコマ数決定、コマ割 (プログラム委員長)
	〃	〃	○		コンビーナーによる投稿チェック依頼メール
	21日	火	○		コマ数提示⇒pro、pcom+hensei
	23日	木	○		コマ数提示⇒conv
	27日	月	○		コマ数調整完了
	28日	火			コマ割案提示⇒pro, pcom, conv+hensei
3月	~12日	月	○		口頭・ポスターコマ割案検討 (プログラム委員会)
	〃	〃	○	○	プログラム編成テストサイト検証 (結果をまとめて JTB_com へ依頼)
			○		口頭・ポスターコマ割案検討 (コンビーナー)
3月	13日	火	○		コマ割確定
3月	15日	木		○	プログラム編集サイト立上準備
	〃	〃	○		各コンビーナーへのプログラム編集開始依頼 (プログラム委員長)
	16日	金	○		コマ割結果 WEB 公開
	〃	〃	○	○	プログラム編集サイト立上
	~25日	日	○		プログラム編集完了 (コンビーナー処理)
	26~28日		○		最終調整
3月	28日	水	○		★プログラム編成終了
	〃	〃	○		日程案内メール確定 (著者/共著者・発表者・座長)
	29~30日			○	データ編集作業 (JTB_com)
4月	2日	月		○	著者/共著者・発表者・座長へ通知 (日程通知)
	3日	火	○		確定連絡 (JPGU⇒JTB_com)
				○	印刷プログラム用データ送付 (JTB_com⇒JpGU⇒秋田活版)
	4日	水		○	新聞型プログラム編集作業開始 (秋田活版)
	10日	火			高校生セッション PDF・Web ページ作成 (JpGU⇒JTB_com)
	12日	木		○	CD-ROM 用 PDF データ送付 (JTB_com⇒JpGU へ)
	16日	月		○	新聞型プログラム第1稿完成 (秋田活版⇒JpGU)
	〃	〃	○		新聞型プログラム校正開始
	19日	木			プログラム WEB 公開 (PDF 無)

5月	7日	月	○	○	早期参加登録 登録締切 17:00
				○	★5/7-6/30 会員登録・変更休止
			○		当日受付用参加者データ送付（大塚BSへ）
			○		ポスター配置案作成
			○		ポスター配置案検討・修正
				○	新聞型プログラム校了
				○	新聞型プログラム印刷（秋田活版）
	11日	金	○	○	プログラムWEB公開（PDF有）
				○	invitation（バーコード付きPDF）メール配信
<b>20-25（日-金） 2012年 連 合 大 会</b>					
	21日（月）	17:15-			平成24年度第1回理事会（旧理事）
	23日（水）	昼			社員総会
	"	19:00-20:30			懇親会
	24日（木）or25日（金）				平成24年度第2回理事会（新理事）

## ■ 参加料金表

種別		事前参加登録料 2012年5月7日（月）まで		当日参加登録料 2012年5月19日（土） より5月25日（金）まで	
		全日程	一日券	全日程	一日券
		一般	連合会員	¥ 11,000	¥ 6,000
	非会員（大会会員）	¥ 18,000	¥ 12,000	¥20,000	¥13,000
小中高教員（注1）	連合会員	¥ 5,500	¥ 3,000	¥7,000	¥4,000
	非会員（大会会員）	¥ 11,500	¥ 8,000	¥13,000	¥10,000
大学院生・研究生（注2）	連合会員	¥ 5,500	¥ 3,000	¥7,000	¥4,000
	非会員（大会会員）	¥ 11,500	¥ 8,000	¥13,000	¥10,000

## ■ 懇親会参加料金表

事前参加登録料金	一般・小中高教員・70歳以上 4,000円、大学院生・学部生 1,500円
当日参加料金	一般・小中高教員・70歳以上 5,000円、大学院生・学部生 2,000円

■ 投稿受付状況 1/19日 20時現在

セッション記号	決済済						
	投稿単価	投稿数	投稿料金	画像単価	画像数	画像料金	
ユニオン(U)	¥1,500	2	¥3,000	¥500	0	¥0	
パブリック(O)	¥0	2	¥0	¥0	0	¥0	
宇宙惑星科学(P)	¥1,500	7	¥10,500	¥500	0	¥0	
大気海洋・環境科学(A)	¥1,500	5	¥7,500	¥500	0	¥0	
地球人間圏科学(H)	¥1,500	6	¥9,000	¥500	1	¥500	
固体地球科学(S)	¥1,500	19	¥28,500	¥500	7	¥3,500	
地球生命科学(B)	¥1,500	1	¥1,500	¥500	0	¥0	
教育・アウトリーチ(G)	¥1,500	0	¥0	¥500	0	¥0	
領域外・複数領域(M)	¥1,500	2	¥3,000	¥500	0	¥0	
合計	-	44	¥63,000	-	8	¥4,000	¥67,000

【参考】2011年大会投稿受付状況日別実績

RegistDate	日計	累計	
1/11 火	13	13	
1/12 水	15	28	
1/13 木	7	35	
1/14 金	16	51	
1/15 土	6	57	
1/16 日	3	60	
1/17 月	15	75	
1/18 火	18	93	
1/19 水	12	105	
1/20 木	23	128	
1/21 金	23	151	
1/22 土	22	173	
1/23 日	16	189	
1/24 月	67	256	
1/25 火	74	330	
1/26 水	103	433	
1/27 木	159	592	
1/28 金	284	876	
1/29 土	149	1025	
1/30 日	200	1225	
1/31 月	1036	2261	早期締切
2/1 火	78	2339	
2/2 水	181	2520	
2/3 木	607	3127	
2/4 金	792	3919	最終締切
2/5 土	17	3936	
2/6 日	40	3976	
2/7 月	79	4055	システム公開終了
	10	4065	以下事務局入力
総計	4065	4065	最終 4044 件

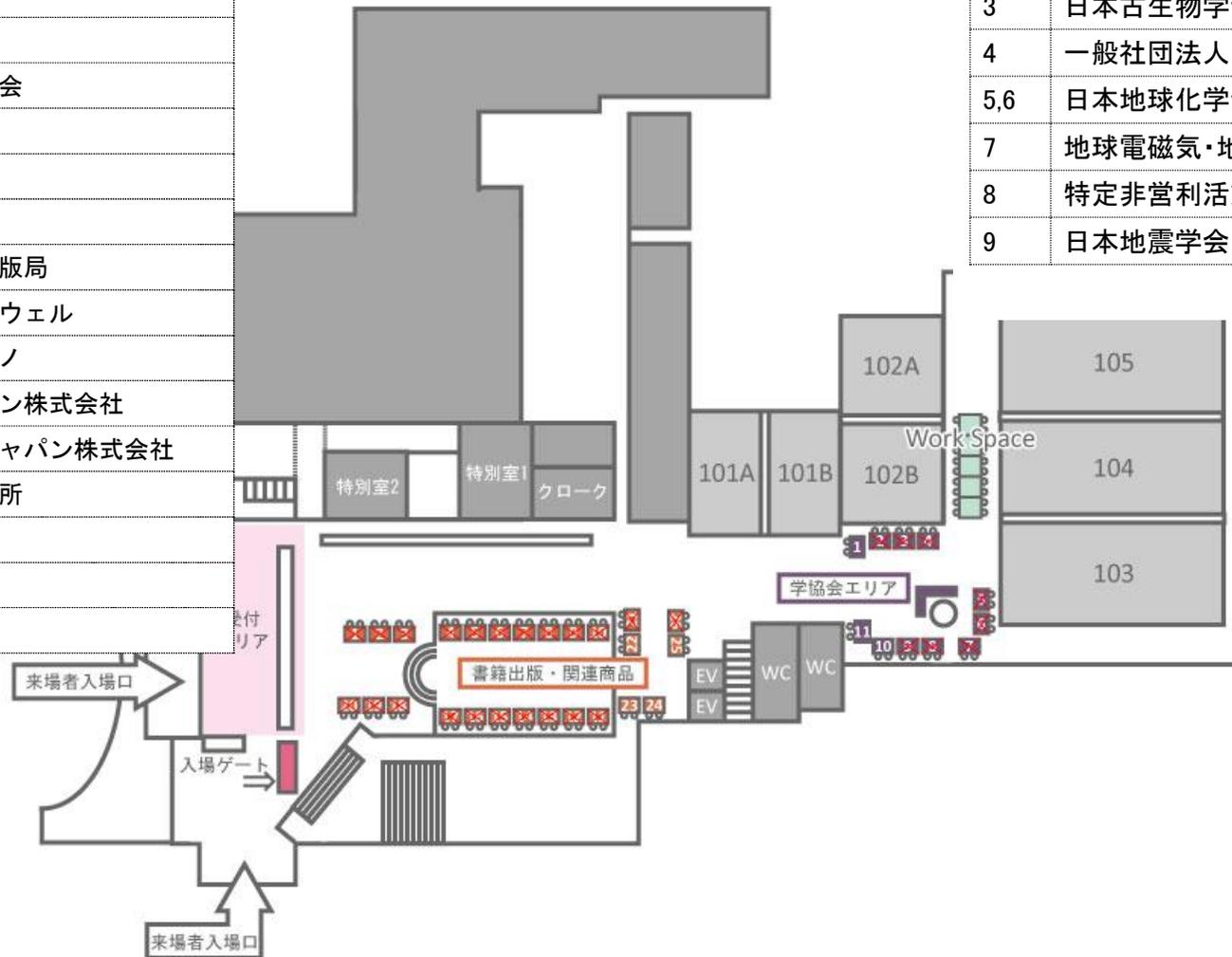
## ■ 展示企画出展受付状況

### 1F 書籍・出版・関連商品

1	ホリミネラロジー ミネラルショップ
2	株式会社 朝倉書店
3	恒星社厚生閣
4	テラパブ
5	(財) 東京大学出版会
6	京都大学学術出版会
7	共立出版株式会社
8	地学団体研究会
9, 10	ケンブリッジ大学出版局
11, 12, 13	ワイリー・ブラックウェル
14	株式会社ニュートリノ
15, 16	エルゼビア・ジャパン株式会社
17	シュプリンガー・ジャパン株式会社
18	(株) 渡辺教具製作所
19, 20	株テラハウス
21	有限会社海猫屋
26	古今書院

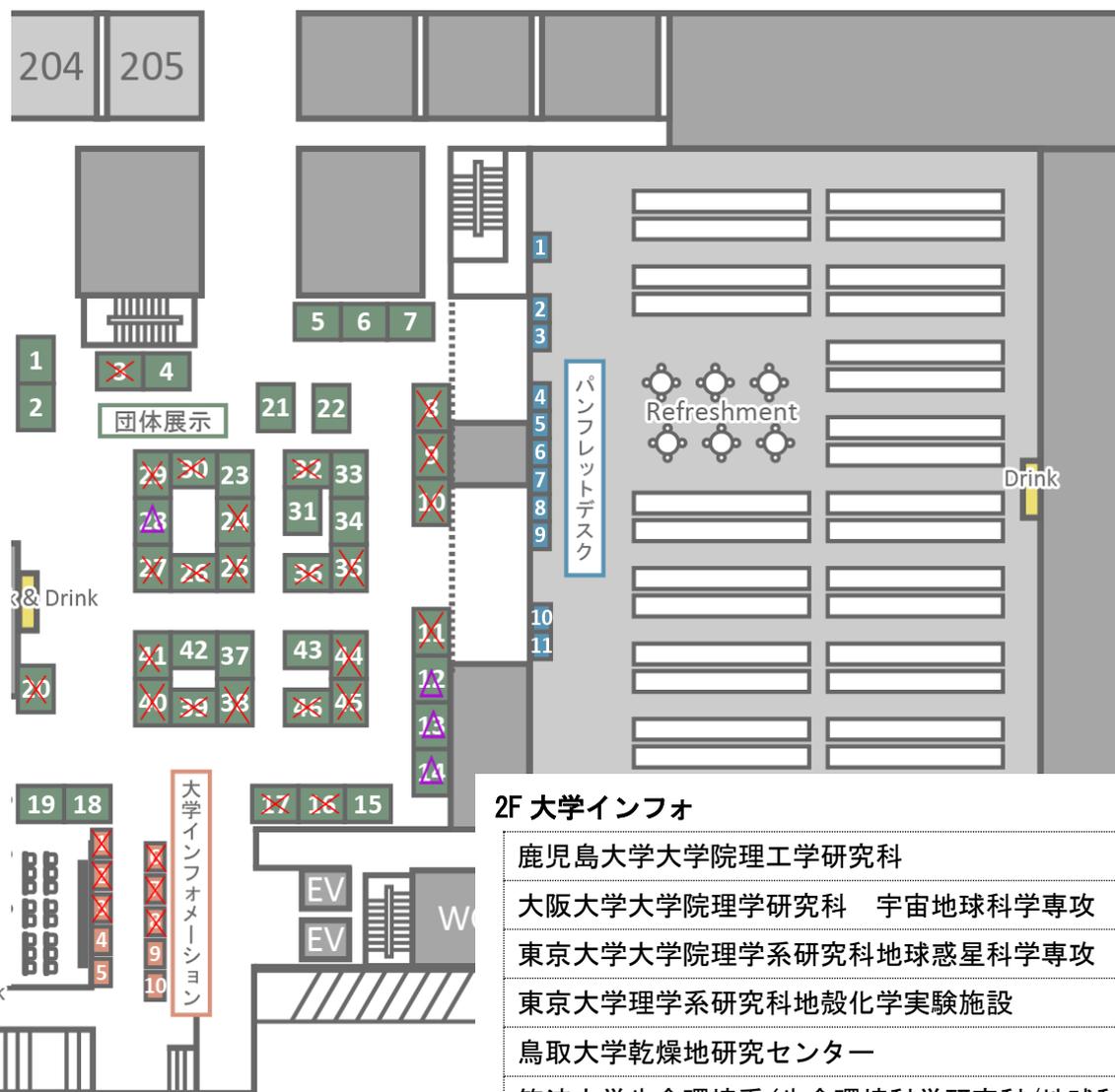
### 1F 学協会個別デスク

2	日本鉱物科学会
3	日本古生物学会
4	一般社団法人日本地質学会
5,6	日本地球化学会
7	地球電磁気・地球惑星圏学会
8	特定非営利活動法人日本火山学会
9	日本地震学会



## 2F 団体展示

3	大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 総合地球環境学研究所
8	Exelis VIS 株式会社
9	国立天文台
10	大学間連携プロジェクト「超高層大気長期変動の全球地上ネットワーク観測・研究」
11	愛媛大学 先端研究・学術推進機構 教育研究高度化支援室
16	株式会社 a L a b
17	東京大学地震研究所
20	東北大学大学院理学研究科地学専攻 教授
24, 25	独立行政法人海洋研究開発機構事業推進部広報課
26, 27	IODP-MI
29	名古屋大学太陽地球環境研究所 広報委員会
30	白山工業株式会社
32	オックスフォード・インストゥルメンツ株式会社
35	株式会社地球科学総合研究所
36	三洋貿易株式会社 科学機器事業部
38	気象庁
39	東京地学協会
40	キャノンマーケティングジャパン株式会社
41	国立天文台 ALMA 推進室
44	東京大学 大気海洋研究所
45	東京大学大気海洋研究所 海洋底科学部門
46	日本学術会議 国際対応分科会 SCOSTEP 小委員会
未定	NPO 法人地学オリンピック日本委員会
未定	株式会社 計測技研



## 2F 大学インフォ

鹿児島大学大学院理工学研究科
大阪大学大学院理学研究科 宇宙地球科学専攻
東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻
東京大学理学系研究科地殻化学実験施設
鳥取大学乾燥地研究センター
筑波大学生命環境系(生命環境科学研究科/地球科学)

支援申請リスト

学校名	希望品名	数量	希望時期	詳細	規格	見込単価	見込金額	被害状況
岩手県立山田高等学校	プロジェクター	4	今年度中					避難所になった為、備品の貸し出しにより不具合発生。
	天体望遠鏡	1	今年度中					
宮城県石巻市渡波中学校	スポイト瓶透明	10	至急	S75-1176-01	35*35*100mm	490	4900	校舎全壊。8月に仮設校舎完成。理科室不足。
	スポイト瓶茶色	10	至急	S75-1177-01	35*35*100mm	490	4900	
	定性ろ紙	10	至急	S75-3500-03	90mm	480	4800	
	pH 試験紙	1	至急	S75-3523	1-14ph	980	980	
	塩化コバルト紙	1	至急	S75-3531	7*70mm	1060	1060	
	薬包紙	5	至急	S75-4020-03	120*120	650	3250	
	ナイフスイッチ	2	至急	B10-6254	80*50	5900	11800	
	光電池用モーター	20	至急	P70-2653	RF-510TN	600	12000	
	光電池	1	至急	p70-3882	L型 20枚セット	34000	34000	
	プロペラ	20	至急	p70-3933-02	軸径 80mm	90	1800	
	枝付きフラスコ	12	至急	S75-1030-11	50ml ゴム栓付き	2300	27600	
	ゴム管	2	至急	S75-3142-01	アメ色 3*5mm	1800	3600	
	ガラス管	4	至急	S75-1083-02	5*38	800	3200	
	アルコール温度計	20	至急	A05-6020-02	-5~105℃	270	5400	
	上皿天秤	6	至急	A05-3020		14800	88800	
	電子メロディ	4	至急	P70-3934-01	12個セット	3740	14960	
	レーザー光源装置	1	至急	D20-1116-01		12000	12000	
	薬包皿	1	至急	S75-4019-02	87*87*25mm	6000	6000	
	駒込ピペット	2	至急	S75-1008-44	5ml 10本	4900	9800	
	スライドガラス	2	至急	S75-1457	26*76 50枚	480	960	
	カバーガラス	1	至急	S75-1451-11	18*18 100枚*10個	3600	3600	
	さ状ガス発生器(大)	12	至急	F35-1002	管径 24mm	1300	15600	
	乾湿計	12	至急	J46-2170		1100	13200	
	製氷機	1	今年度中	SANYO SIM-S2500	製氷機	133999	133999	
	デジタルカメラ	10	今年度中	OLYMPUS Tough TG-615	デジカメ(防水・耐衝撃性) 実験の様子の撮影・発表用	14320	143200	
	コールドテーブル	1	今年度中	SANYO SUC-N1241J	作業台になる冷蔵庫	65000	65000	
	充電電池セット	10	今年度中	SANYO N-TGN01-6ASET	エネルーブ充電電池セット(教室で電気の単元実施用)	2920	29200	
顕微鏡撮影装置	1	今年度中	NaRiKa D20-2876-01	顕微鏡画像をPC上に提示する機械	42000	42000		

岩手県大槌町大槌町立中学校	電源装置	7	今年度中	(直流・交流)		20000	140000	津波被害で大半の生徒が被災。校舎は1階部分流出。理科室も1階だった為、ほとんど実験器具がない状況。
	光学台	7	今年度中			13500	94500	
	モノコード	7	今年度中			21000	147000	
	鉱物標本	7	今年度中			17000	119000	
	はく検電器	7	今年度中			6200	43200	
宮城県山元町立山下中学校	電源装置	4	今年度中	ナリカ PSW-005		20000	80000	7月末まで避難所。理科室の実験器具も多くが破損。
	鉄製スタンド	5	1月中	ウチダ 2-112-0201 か同等品		25000	125000	
	真空ポンプ	1	今年度中	ウチダ 2-123-1050 か同等品		35000	35000	
	排気盤	1	今年度中	ウチダ 2-123-1180 か同等品		110000	110000	
	誘導コイル	1	今年度中	ウチダ 8-117-0011 か同等品		70000	70000	
	電子天秤	3	1月中	ケニス SJ-620JS		5000	15000	
	双眼顕微鏡	1	今年度中			100000	100000	
	はく検電器	2	今年度中			6200	12400	
宮城県立仙台市立南光台中学校	電源装置	5	今年度中			20000	100000	理科室の多くの備品が破損。
	電器分解装置	12	今年度中			16800	201600	
	電圧計	6	今年度中			1650	9900	
	電流計	6	今年度中			3150	18900	
	光学台	3	今年度中	セット		13500	40500	
	記録タイマー	6	今年度中			10000	60000	
	衝突球	6	今年度中			4900	29400	
	簡易水圧実験器	12	今年度中			4200	50400	
岩手県立釜石市釜石東中学校	理科室用冷蔵庫	1	春休み中	120L 程度				3階天井まで浸水。実験器具は何一つなく、実験・観察が全くできない状況。
	ホットプレート	1	春休み中	面の広いもの				現在は釜石中学校の一部を間借り。理科室は使用不可。
	動物化石標本	1	春休み中	ウチダ 2-172-2128		40950	40950	3月に仮設校舎に移るのでその時にほしい。

	植物化石標本	1	春休み中			26250	26250	優先順位順に記載がある。必須のものは必ず記載メーカーのものを希望
	ニュートンばねばかり	8	春休み中	ウチダ 8-103-3201 が必須		3150	25200	
	真空ポンプ	1	春休み中	電気式 指定なし	2~3万円			
	検流計	6	春休み中	ウチダ 2-106-0305		9240	55440	
	上皿天秤	6	春休み中					
	pH メーター	1	春休み中					
	プロジェクター	1	春休み中	中古でも可		14700	14700	
	火成岩	1	春休み中	ウチダ 2-171-0225		14700	14700	
	堆積岩	1	春休み中	ウチダ 2-171-0325				
	単滑車	20	春休み中	ヤガミ 02607 が必須		1000	20000	
	半円形レンズ	7	春休み中	指定なし				
	台形レンズ	7		指定なし				
	凸レンズ	7		半分で切れているもの				
	ビーカー	12		50ml				
	ビーカー	6		300ml				
	試験管リム付	50		ハリオ S75-1053-04	18×180ml	3500	3500	
	密度用測定用体	2		ハリオ C15-5101				
宮城県仙台市立愛宕中学校	漏斗台(木製)	6	至急	8-615-1576(理科ウチダス)		1500	9000	7か月間体育館で生活。11月より仮設校舎。理科室は3月に引き渡し予定。
	理科実験用ミニコンロ	6	至急	8-615-1770(理科ウチダス)		3000	18000	
	ポケットスケール	6	至急	8-615-1573(理科ウチダス)		200	1200	
	光学実験用ガラスセット	6	至急	8-615-0334(理科ウチダス)		3000	18000	
	丸形水槽	6	至急	8-615-2205(理科ウチダス)		5500	33000	
	ハイスピードロート	6	至急	6-615-2205(理科ウチダス)		1000	6000	
	黒板用化学記号セット	1	至急	8-615-1475(理科ウチダス)		13000	13000	
岩手県陸前高田市第一中学校	プロジェクター	1				100000	100000	
	ホットプレート	1				5000	5000	
	水の電気分解装置	1			16800	16800	16800	
	鉄製スタンド	12				25000	300000	

	顕微鏡照明装置	12			3000	36000
	望遠鏡	2			80000	160000
仙台市立岩切中学校	生物顕微鏡	20	今年度又は来年度		100000	1000000
	双眼実体顕微鏡	20	今年度又は来年度		100000	2000000
	テレビ	2	今年度又は来年度			
	上皿てんびん	12	今年度又は来年度		14800	177600
	電子てんびん	6	今年度又は来年度		5000	30000
	電流計	12	今年度又は来年度		3150	37800
	電圧計	12	今年度又は来年度		1650	19440
	手回し発電機	20	今年度又は来年度		1000	20000
	ガスバーナー	4	今年度又は来年度		3700	14800
	広角型のレーザー	12	今年度又は来年度		2000	24000
	誘導コイル	1	今年度又は来年度		70000	70000
	オシロスコープ	1	今年度又は来年度		70000	70000
	実物投影機	1	今年度又は来年度		40000	40000
	理科室用壁掛け電波時計	1	今年度又は来年度		6000	6000
	ストップウォッチ	12	今年度又は来年度		700	8400
仙台市立西山中学校	実物投影機1～2台	1	今年度		40000	40000
	プロジェクター1～2台	1	今年度		100000	100000
宮城県仙台市六郷中学校	ビーカー500ml	24			640	15360
	ビーカー 300ml	12			424	5088
	ビーカー 100ml	50			304	15200
	ビーカー 50ml	50			328	16400
	三角フラスコ 500ml	20			952	19040
	三角フラスコ 1000ml	10			1683	16830
	三角フラスコ 100ml	20			519	10380
	試験管 20ml	200			3500	14000
	丸底フラスコ 2000ml	2			5148	10296

メスシリンダー100ml	20				390	7800
プロジェクター	1				100000	100000
電子天秤(最小表示 0.01gのもの)	6				5000	30000
クルックス管	1				54000	54000
直流電流計	12				3150	27800
直流電圧計	12				1650	19800
ブルーレイレコーダー	1				40000	40000
記録タイマー	12				10000	120000

理事会後 2011 年内連絡

学校名	希望品名	数量	希望時期	詳細	規格	見込 単価	見込 金額	被害状況
仙台市立南小泉中学校	50ml ビーカー	42	今年度					
	100ml ビーカー	24	今年度					
	試験管 27ml	200	今年度					
	メスシリンダー100ml	6	今年度					
	薬品庫	1	来年度でも可	ガラス扉で薬品庫の中が見えて鍵の掛かるもの				
	デジタルカメラ	1	来年度でも可					
	実物投影機	1	来年度でも可					
仙台市立七北田中学校	冷蔵庫	1	2012 年 3 月まで					
	実物投影機	1	2012 年 3 月まで					
	光学顕微鏡	1	2012 年 3 月まで					
	天球儀	1	2012 年 8 月まで					
	地球儀	1	2012 年 8 月まで					
陸前高田市立広田中学校	デジタルカメラ	1	出来るだけ早く	SD カード<記録用>できるだけ大容量				
	天体望遠鏡	1						
	野鳥観測用スコープ(望遠鏡)	1						
	電子顕微鏡	1						
	PH 計(ペンハー)	1						
	記録温・湿度計	1						

2012 年連絡

仙台市高砂中学校	薬品庫(プロペキヤビネット)	1	来年度中					
	クルックス管	1	2012 年 8 月まで月まで	「十字板入り」と「移動回転車入り」				
	光学顕微鏡	1	2012 年 9 月まで月まで					

## ■AOGS2014 第一回打ち合わせ会 議事メモ

日時：2011年12月14日（水）15時～16時20分

場所：北海道大学理学部8号館 渡部研究室

参加者：渡部重十・高橋幸弘・倉本圭（北大理），加藤照之（東大震）

議事：

組織について

- ・過去の事例（2010Hyderabad, 2011台北）を参考に National Advisory Committee（組織委員会）及び Local Organizing Committee（実行委員会）を立ち上げることにした。
- ・組織委員会は、AOGSの日本の受け皿としての組織であり、比較的著名な研究者等を連ねることとする。実行委員会はAOGSと連携して会議の開催が円滑に実施できるようにするための実行部隊である。
- ・北大としてはJpGU（以下、連合）に主体的に関わってもらいたいことを希望しており、このため組織委員会の会長は連合会長として、その他セクションプレジデント、北大関係者、学術会議関係者等で構成してもらえるとよいと考えている。実行委員会は北大中心とし、広報、プログラム、国際等の連合のリエゾンを入れるとよいと考える。

日程・会場について：

- ・日程は2014年7月28日～8月1日
- ・会場はホテル・ロイトン

と既に決まっている。なおホテル・ロイトンはIUGGのメイン会場となったところであり、～3000人程度（台北2011の参加者は～2000人）であれば問題なく収容可能である。三千人を超えるとちょっと窮屈とのこと。その場合を考え隣接するプリンスホテルも押さえてある。この会場についてはAOGS事務局長も現場を見て了解をしている。

経費について：

- ・基本的にはAOGSがマネジメントする。Registration Feeが主たる収入となる。会場代等の必要経費を差し引いた分は日本側に渡され、自由に使える経費となる見込みである。国内外の若手・学生の旅費等に使える。但し、円高であるとかかなり目減りすることも考えられる。
- ・日本側としては北海道と札幌市から計～600万円の補助を予定している。補助申請は来年度以降に行う。北大にも補助申請を行う。～300万円を期待できるかもしれない。これらを有効に利用する必要がある。
- ・その他、必要な補助金については鋭意申請していく。

今後の日程：

- ・2月頃に打ち合わせ会を実施し、組織委員会、実行委員会の名簿作成を行う。
- ・5月の連合大会の折にこれら委員会の立ち上げを行い、できればそこで第一回の委員会を実施できるとよい。

連合への依頼事項：

- ・組織委員会、実行委員会等で適切な人材を充ててほしい。
- ・企業展示を行うので、連合大会の出展企業等に声をかけてほしい。
- ・学術会議等からの支援について、必要であれば働きかけてほしい

その他：

- ・AOGS側との折衝は北大LOCが直接行い、連合側との情報共有を密に行う。
- ・募金活動は今のところ行わない意向である。
- ・ビザ発給等日本側が実施すべき作業について業者委託することを考えている。

以上（文責：加藤照之）

■ AGUとの連携について

---

**MEMORANDUM OF UNDERSTANDING  
BETWEEN  
THE JAPAN GEOSCIENCES UNION (JpGU) AND  
AMERICAN GEOPHYSICAL UNION (AGU)**

Joint activities between AGU and JpGU foster international exchange in scientific research and promotes international opportunities of the membership of both organizations. To that effect, JpGU and AGU will promote the following activities:

1. Exchange of information on key programs and initiatives
2. Expansion of membership of both organizations through possible joint programs
3. Exchange of information and possible joint activities concerning educational opportunities, student programs, and professional services.
4. Exchange of information and possible co-organization of scientific conferences.

In recognition of mutual interests among their members and as a means of furthering the common goals and objectives of both organizations, the collaborations are carried out under the following terms:

1. Neither organization shall have any financial obligation to the other.
2. Each organization will offer members of the other organization registration at member rates at its annual meeting.
3. Each organization will offer the other organization a booth at its annual meeting at a rate of at least 50% below the regular exhibit fee.
4. Both organizations will seek collaboration where appropriate.
5. Both organizations will seek collaboration between the business offices.
6. The respective Union leadership will meet on a regular basis (e.g. in connection with the respective annual meetings) to discuss issues of mutual interest.

This agreement may be dissolved by either organization at any time with 30 days of notice. The agreement shall be reviewed every three (3) years.

PRESIDENT OF JpGU



PRESIDENT OF AGU



VICE PRESIDENT, JpGU

EXECUTIVE DIRECTOR, AGU

DATE: \_\_\_\_\_

DATE: \_\_\_\_\_

## ■ 日立環境財団との連携について

---

### 連携覚書（案）

公益社団法人日本地球惑星科学連合（以下、甲という）と公益財団法人日立環境財団（以下、乙という）は、甲の普及教育活動と乙の環境教育の普及啓発事業の相互の連携について、以下のとおり合意したので覚書を締結する。

1. 甲は、日本の地球惑星科学コミュニティーを代表し、国際連携、社会への情報発信、関連分野への研究活動と情報交換の促進等を通じて、地球惑星科学全体の振興と普及に寄与する事を目的として活動を行っている。
2. 乙は、国内及び国外の環境保全について総合的な調査研究を行うとともに、国内及び国外の環境保全に関する技術開発、調査研究を奨励し、並びにこれらの成果の普及に努めることにより、環境保全に係る諸取組みの推進に寄与し、もって環境への負荷の少ない持続的発展が可能な社会の構築に貢献する事を目的として、環境教育の普及啓発事業を含む各種事業を行っている。
3. 乙は、環境教育の普及啓発事業の一つとして「環境サイエンスカフェ」を実施しており、甲は、地球惑星科学の振興及び普及のために、
4. 乙の「環境サイエンスカフェ」に協力する。
5. 乙は、前項の「環境サイエンスカフェ」実施にあたって、テーマおよび講師の選定に関し甲の助言を求めることができる。
6. 甲は、乙からの要請があった場合、「環境サイエンスカフェ」のテーマおよび講師に関して助言をするものとする。かかる助言は無償で行う。以下、甲の助言に基づいて開催する「環境サイエンスカフェ」を「連携事業」という。
7. 乙は、「連携事業」の告知ならびに広報に際し、協力者として甲の名称を記載するものとする。
8. 乙は、インターネットによる「連携事業」の告知ならびに広報に際しては、甲のウェブサイトへのリンクを貼るものとする。
9. 甲は、「連携事業」における甲の協力について甲の広報媒体において広報する場合には、事前に乙に連絡するものとする。
10. 本覚書の有効期間は、平成24年4月1日より平成25年3月31日までとする。但し、期間満了3ヶ月前までに甲、乙いずれからも終了の意思表示がない場合は、さらに1年間継続するものとし、以後も同様とする。

以上、本覚書締結の証として本書2通を作成し、甲乙記名押印のうえ、各自1通を保有する。

平成24年 4 月 1 日

甲 （住所）  
公益社団法人日本地球惑星科学連合  
会長 木村 学

乙 東京都千代田区外神田四丁目14番1号  
公益財団法人日立環境財団  
理事長 庄山 悦彦

## ■役員候補者推薦委員会規則

(目的)

第1条 この規則は、本法人の法人運営基本規程に基づき役員候補者推薦委員会の設置に関し必要な事項を定め、かつその運営の円滑化を図ることを目的とする。

(設置及び任務)

第2条 この法人は、前条の目的を達成するため、役員候補者推薦委員会（以下「推薦委員会」という。）を設置する。

2 推薦委員会は、この法人の理事、監事（以下「役員」という。）の候補者を選出し、社員総会に提出することを任務とする。

(構成)

第3条 推薦委員会は、会長及び社員9名で構成する。

2 推薦委員会の議長は、会長が就任する。

3 推薦委員会の会長を除く他の委員は、社員総会において選任する。

4 委員の選任にあたってはすべてのセクションから1名以上の社員を選任しなければならない。

4 前項の選任に当たり、会長は、理事会に対しその候補の提出を依頼できる。

5 理事会は、会長から前項の要請があった場合は、その候補者の名簿を提供しなければならない。

(招集及び開催)

第4条 推薦委員会は、会長が、役員を選任を行う社員総会の開催に先立ち招集し、開催する。

(選出方法)

第5条 推薦委員会の決議は、推薦委員会委員の3分の2以上の出席をもって行う。

2 推薦委員会は、役員候補者をそれぞれ審議して、多数決により、それぞれの選出必要人数以上の候補者を選定する。

3 前項の選定に当たり、会長は、理事会に対しその候補の提出を依頼できる。

(情報提供)

第6条 理事会は推薦委員会における前条の審議に当たり、会長の要請があった場合は選出する役員候補者の経歴、推薦理由、この法人の他の役員との関係、その他の役員候補者に関する情報を提供しなければならない。

(候補者名簿及び議事録)

第7条 推薦委員会は議事終了後速やかに候補者名簿及び議事録を作成し、議長及び出席した推薦委員会委員が議事録に記名押印し、その候補者名簿と議事録を社員総会に提出しなければならない。

(任期)

第8条 推薦委員会の委員の任期は、その社員としての任期と同一とし、再任を妨げない。

2 推薦委員会の委員は、辞任又は任期満了後においても、第3条第1項に定める定員に足りなくなるときは、新たに選任された者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。

(報酬)

第9条 推薦委員会の委員は、無報酬とする。

2 推薦委員会の委員には、その職務を行うために要する費用の支払をすることができる。

### 附則

この規則は、平成22年5月26日より施行する。ただし、会長は、第4条に基づき推薦委員会を招集する時点において第3条第3項に基づき選任された委員がいない場合には、同条第5項及び第6項に基づいて提出された候補者名簿の社員をもって委員として委嘱して、推薦委員会を招集し開催することができるものとする。これにより委嘱された委員の任期は、選任後初めて開催される社員総会の終結の時までとする。

■社員名簿 (登録区分別、主たるセクション情報入り)

宇宙惑星科学				
000017	佐々木	晶	国立天文台 RISE 月探査プロジェクト	宇宙惑星科学
000052	渡邊	誠一郎	名古屋大学大学院環境学研究科地球環境科学専攻	宇宙惑星科学
000123	中村	昭子	神戸大学大学院理学研究科地球惑星科学専攻	宇宙惑星科学
000162	長妻	努	独立行政法人 情報通信研究機構	宇宙惑星科学
000241	大村	善治	京都大学生存圏研究所	宇宙惑星科学
000395	中村	正人	宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究本部宇宙科学共通基礎研究系	宇宙惑星科学
000570	高橋	幸弘	北海道大学・大学院理学院・宇宙理学専攻	宇宙惑星科学
000908	田近	英一	東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻	宇宙惑星科学
000956	込本	尚義	北海道大学理学研究院自然史科学部門	宇宙惑星科学
001070	藤本	正樹	宇宙航空研究開発機構・宇宙科学研究本部	宇宙惑星科学
001326	家森	俊彦	京都大学大学院理学研究科付属地磁気世界資料解析センター	宇宙惑星科学
001771	藤井	良一	名古屋大学	宇宙惑星科学
001799	永原	裕子	東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻	宇宙惑星科学
009875	中川	義次	神戸大学大学院理学研究科地球惑星科学専攻	宇宙惑星科学
大気海洋・環境科学				
014565	中島	映至	東京大学気候システム研究センター	大気海洋・環境科学
001333	佐藤	薫	東京大学 大学院理学系研究科 地球惑星科学専攻	大気海洋・環境科学
010795	中塚	武	名古屋大学環境学研究科	大気海洋・環境科学
005803	杉田	倫明	筑波大学大学院生命環境科学研究科地球環境科学専攻	大気海洋・環境科学
001734	近藤	豊	東京大学先端科学技術研究センター	大気海洋・環境科学
005195	大手	信人	東京大学大学院農学生命科学研究科森林科学専攻	大気海洋・環境科学
009935	鈴木	啓助	信州大学理学部物質循環学科	大気海洋・環境科学
018193	河宮	未知生	海洋研究開発機構	大気海洋・環境科学
001157	津田	敏隆	京都大学生存圏研究所	大気海洋・環境科学
012452	田中	博	筑波大学計算科学研究センター	大気海洋・環境科学
000959	北	和之	茨城大学理学部	大気海洋・環境科学
004192	嶋田	純	熊本大学大学院自然科学研究科	大気海洋・環境科学
019982	立川	康人	京都大学大学院工学研究科都市環境工学専攻	大気海洋・環境科学
000553	蒲生	俊敬	東京大学海洋研究所	大気海洋・環境科学
019986	真木	雅之	防災科学技術研究所	大気海洋・環境科学
地球人間圏科学				
004606	小口	高	東京大学空間情報科学研究センター	地球人間圏科学
004661	松本	淳	首都大学東京大学院都市環境科学研究科地理環境科学専攻	地球人間圏科学
001492	須貝	俊彦	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻	地球人間圏科学
000217	奥村	晃史	広島大学大学院文学研究科	地球人間圏科学
018035	岡部	篤行	青山学院大学総合文化政策学部	地球人間圏科学
018042	氷見山	幸夫	北海道教育大学教育学部	地球人間圏科学
018046	春山	成子	三重大学大学院生物資源学研究科共生環境学専攻	地球人間圏科学
012119	目代	邦康	自然保護助成基金	地球人間圏科学
000550	佐竹	健治	東京大学地震研究所	地球人間圏科学
000442	鈴木	毅彦	首都大学東京都市環境学部	地球人間圏科学
008996	渡部	芳夫	独立行政法人産業技術総合研究所深部地質環境研究コア	地球人間圏科学
固体地球科学				
001698	木村	学	東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻	固体地球科学
004418	藤井	敏嗣	東京大学地震研究所	固体地球科学
002436	浜野	洋三	海洋研究開発機構地球内部変動研究センター	固体地球科学
000875	井口	正人	京都大学防災研究所火山活動研究センター	固体地球科学
000515	清水	洋	九州大学大学院理学研究院附属地震火山観測研究センター	固体地球科学
000758	中田	節也	東京大学地震研究所	固体地球科学
001334	伊藤	谷生	千葉大学大学院理学研究科地球科学コース	固体地球科学
010966	岩森	光	東京工業大学大学院理工学研究科地球惑星科学専攻	固体地球科学
000663	古屋	正人	北海道大学大学院理学研究院自然史科学部門	固体地球科学
001264	鷺谷	威	名古屋大学大学院環境学研究科附属地震火山・防災研究センター	固体地球科学
002944	篠原	宏志	産業技術総合研究所地質調査総合センター	固体地球科学
000977	平原	和朗	京都大学大学院理学研究科地球惑星科学専攻地球物理学教室	固体地球科学
001011	歌田	久司	東京大学地震研究所	固体地球科学
000601	古村	孝志	東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター	固体地球科学
001514	石渡	明	東北大学東北アジア研究センター	固体地球科学

000743	長谷川	昭	東北大学大学院理学研究科附属地震・噴火予知研究観測センター	固体地球科学
000924	山岡	耕春	名古屋大学環境学研究科附属地震火山・防災研究センター	固体地球科学
001783	川勝	均	東京大学地震研究所	固体地球科学
005981	富樫	茂子	産業技術総合研究所	固体地球科学
000187	石川	尚人	京都大学大学院人間・環境学研究科	固体地球科学
000310	吉田	武義	東北大学大学院理学研究科地球惑星物質科学科	固体地球科学
001071	大谷	栄治	東北大学大学院理学研究科地球惑星科学専攻	固体地球科学
001078	丸山	茂徳	東京工業大学大学院理工学研究科地球惑星科学専攻	固体地球科学
000917	井出	哲	東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻	固体地球科学
000005	名和	一成	産業技術総合研究所	固体地球科学
000095	山崎	俊嗣	産業技術総合研究所地質調査総合センター地質情報研究部門	固体地球科学
001382	深畑	幸俊	京都大学防災研究所	固体地球科学
001248	田部井	隆雄	高知大学理学部応用理学科	固体地球科学
007217	Wallis	Simon	名古屋大学大学院環境学研究科地球環境科学専攻地球惑星科学教室	固体地球科学
地球生命科学				
007752	北里	洋	独立行政法人海洋研究開発機構地球内部変動研究センター	地球生命科学
008222	遠藤	一佳	筑波大学大学院生命環境科学研究科地球進化科学専攻	地球生命科学
001487	西	弘嗣	北海道大学大学院理学研究院 自然史科学部門地球惑星システム科学分野	地球生命科学
000862	川幡	穂高	東京大学 大学院新領域創成科学研究科, 海洋研究所	地球生命科学
005937	大河内	直彦	海洋研究開発機構	地球生命科学
000856	井龍	康文	名古屋大学環境学研究科地球環境科学専攻地質・地球生物学講座	地球生命科学
002571	北村	晃寿	静岡大学理学部地球科学教室	地球生命科学
000762	掛川	武	東北大学大学院理学研究科地球惑星科学専攻	地球生命科学
地球惑星科学総合				
009314	古宇田	亮一	産業技術総合研究所産学官連携推進部門	地球人間圏科学
006778	佐野	有司	東京大学海洋研究所先端海洋システム研究センター	固体地球科学
007245	宮嶋	敏	埼玉県立深谷第一高等学校	固体地球科学
011497	小松	美加	東京大学出版会	固体地球科学
000532	瀧上	豊	関東学園大学	固体地球科学
003260	数越	達也	兵庫県立神戸高等学校	固体地球科学
005186	山本	高司	川崎地質株式会社	固体地球科学
013500	畠山	正恒	聖光学院中学高等学校	大気海洋・環境科学
019653	福島	隆史	TBSテレビ	宇宙惑星科学
003255	中井	睦美	大東文化大学文学部教育学科	固体地球科学
003507	芝川	明義	大阪府立花園高等学校	宇宙惑星科学

■会員登録状況 (1/20 現在) 未決済の数字 2011年、2010年各年度それぞれ1回とカウント

種別		一般	小中高 教員	大学 院生	シニア	正会員 合計	学部生	高校生 以下	准会員 合計	合計
宇宙惑星	会員数	668	11	431	16	1,126	26	2	28	1,154
	内未決済	199	4	179	7	389	0	0	0	389
大気海洋・ 環境	会員数	1,027	10	470	10	1,517	41	2	43	1,560
	内未決済	345	5	219	2	571	0	0	0	571
地球人間圏	会員数	717	7	176	14	914	27	2	29	943
	内未決済	281	2	95	8	386	0	0	0	386
固体地球	会員数	1,975	36	776	32	2,819	100	15	115	2,934
	内未決済	486	15	346	12	859	0	0	0	859
地球生命	会員数	315	2	161	3	481	13	1	14	495
	内未決済	94	0	75	2	171	0	0	0	171
地球惑星科 学総合	会員数	532	63	147	11	753	45	4	49	802
	内未決済	223	20	73	2	318	0	0	0	318
合計	会員数	5,234	129	2,161	86	7,610	252	26	278	7,888
	内未決済	1,628	46	987	33	2,694	0	0	0	2,694
非会員人数		265	1	60	3	329	11	0	11	340
現在の会員数+非会員人数		5,499	130	2,221	89	7,939	263	26	289	8,228

参照 (2011/10/21 現在)

種別		一般	小中高 教員	大学 院生	シニア	正会員 合計	学部生	高校生 以下	准会員 合計	合計
宇宙惑星	会員数	604	9	351	15	979	25	0	25	1,004
	内未決済	167	5	98	11	281	0	0	0	281
大気海洋・ 環境	会員数	857	7	343	9	1,216	46	1	47	1,263
	内未決済	327	4	107	5	443	0	0	0	443
地球人間圏	会員数	581	5	145	13	744	20	0	20	764
	内未決済	204	3	38	9	254	0	0	0	254
固体地球	会員数	1,743	33	637	33	2,446	73	1	74	2,520
	内未決済	379	16	186	21	602	0	0	0	602
地球生命	会員数	233	1	119	3	356	13	0	13	369
	内未決済	94	1	41	3	139	0	0	0	139
地球惑星科 学総合	会員数	438	48	121	7	614	40	1	41	655
	内未決済	175	19	48	5	247	0	0	0	247
合計	会員数	4,456	103	1,716	80	6,355	217	3	220	6,575
	内未決済	1,346	48	518	54	1,966	0	0	0	1,966
非会員人数		348	1	65	4	416	16	0	16	434
現在の会員数+非会員人数		4,804	104	1,781	84	6,773	233	3	236	7009